

日南市出逢い・結婚支援業務委託公募型プロポーザルに関する質問回答書

令和8年5月14日

No.	ご質問	回答
1	アルコール提供について、市として現段階で許容／不許容の方針があるか、それとも完全に協議事項か。	アルコールの提供を企画される場合は、その必要性や管理体制について、具体的にご提案いただく必要がございます。提案内容を踏まえ、仕様書に記載のとおり、市と委託者との協議において最終的な判断を行います。 ただし、酒類は委託対象外経費です。
2	「20名程度×3回、延べ60名」は最低ラインか目安か。1回30名×2回などの構成変更は許容されるか。	仕様書に定めるとおり「20名程度×3回、延べ60名」での実施としていただく必要があり、変更はできません。 本市で昨年度実施した結婚支援アンケートで、少人数での開催を希望する女性の声が多数を占めたことを受け、参加規模を30名から20名に見直した経緯があり、現在の規模としております。
3	対象年齢「20～40代」について、イベントごとに年齢帯を絞った設計（例:20代限定回、30～40代回）は許容されるか。	各回において年齢を絞った設計は可能ですが、幅広い年代の方に参加いただきたいので、全てのイベントが20代限定となることは不可とします。
4	市外在住者の参加可否。「移住に関心がある」の判定方法（自己申告で可か）。市外居住者比率の上限の有無。	市外在住者については、自己申告で問題ありません。 市外居住者比率について上限はありませんが、本事業の性質上、市内居住者の参加比率を高めるよう努めていただくとともに、応募多数の場合は市内居住者を優先して選考していただく必要があります。
5	参加費を徴収する際、男女で参加費に傾斜をつけることは可能か。	可能です。